

調査研究の申請手続き

1. 研究者の受け入れにあたって

「卒業論文」「修士論文」「博士論文」に加え一般の「研究論文」「報告書」など、「NPO 法人外国人支援ネットワーク すたんどばいみー」での活動を事例に、何らかの媒体で研究成果の報告を予定している「学部生」「大学院生」「研究員」「大学教員」等をすべて総称して、「研究者」と定義します。

申請の要件や時期、規約がありますので、よく読んで申請するようお願いいたします。

2. 申請要件と申請手続き

■窓口

調査研究事業担当 (fsn.standbyme.2001@gmail.com) 宛に、「研究依頼申し込み」とタイトルをつけ、調査研究申請書に必要事項を記入のうえ（別添）PDF 化してメールでお送りください。

■申請要件

- 1) 教室を対象にしたフィールド調査の場合は、少なくとも半年は関わること
※子どもたちと関係をつくらぬような数回のみ観察調査は固くお断りしています
- 2) 事前に、研究計画書を提出すること（別資料）
 - ・フィールド調査の場合は、観察の視点が定まってからでも結構です
 - ・インタビュー調査の場合、原則、子どもや親を対象とした録音での聞き取りは禁じます※調査者の教室への定着状況、子ども、親との信頼関係を判断のうえ、許可することもあります
※聞き取る内容次第では、理事会が最終的に判断し同行することもあります
- 3) 調査研究を希望される場合は、NPO 法人の会員（いずれか）になっていただく必要があります
 - ・学生会員の場合、入会金・年会費は不要です
 - ・賛助会員は、入会金 3,000 円、年会費 3,000 円の 6,000 円です
 - ・正会員は、入会金 5,000 円、年会費 10,000 円です※入金後の返金はいたしかねますのでご了承ください
- 4) NPO 法人の理念と規約を理解したうえで、教室の子どもたちにかかわること
 - ・当法人の子ども理解や、接し方の基本方針については後半に記載しています

■申請時期

申請数の多さと事務処理の煩雑化を避けるため、研究依頼の申請については、毎年3月1日から4月20日までを申請時期と設定しています。ただし、既に教室でボランティアを経験している方については例外として受け付けます。申請者に申請の判断をつけてもらうためにも、フィールド調査の場合は、とくにボランティアスタッフとして申請することを推奨します。

なお、受理は理事会の判断を要する関係上、1カ月から最大2カ月弱ほど時間を要する場合がありますのでご承知おきください。また、理事会はおおよそ月末頃開催のため、申請時期の目安としてください。

■受理

理事会で検討した結果については、調査研究事業担当からメール返信いたします。

■研究成果について

完成原稿については、調査研究事業担当に事前にお送りください。ここでは、とくに匿名性の処理がなされているか（＝子どもの不利益に結びつかないか）のチェックを行います。匿名性処理が十分でない場合は、修正の依頼をお願いすることがあります。なお、原稿の確認は、申請者の数によりますが、早くても1週間から10日程度かかります。チェックの結果は、調査研究事業担当からメール返信いたします。